

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆24年度の交付税ゼロ、7自治体減 補正予算で再算定

・総務省は政府の2024年度補正予算の成立を受けた普通交付税の再算定結果を公表。名古屋市など7団体が物価高対策などに伴う歳出増により、交付団体に転じた。交付税の配分を受けずに財政運営できる不交付団体は東京都や川崎市など76。普通交付税の総額は当初算定より1兆529億円増え18兆6000億円となった。

◆連続勤務は最長13日に、労基法改正を提言 厚労省研究会

・厚生労働省は労働法や労使関係の専門家が集まる「労働基準関係法制研究会」を開き、報告書の最終案を大筋で了承した。連続勤務日数を最長13日間に制限するなど、労働基準法の見直しを提言した。今後は労働政策審議会(厚労相の諮問機関)で議論し、早ければ26年の法改正を目指す。

◆公益通報者捜し禁止へ、手厚く保護 「報復人事」にも罰則

・公益通報者保護制度の見直しを議論する消費者庁の有識者検討会が報告書案をまとめた。通報を理由とする解雇や懲戒に新たに刑事罰を導入するほか、告発対象となった人らが通報者を特定しようとする行為も禁止する。企業や官公庁の不正を安心して告発できる環境をつくり、制度の実効性を高める。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆温暖化ガス目標、40年度73%減 家庭8割・産業6割減

・経済産業、環境の両省は新たな地球温暖化対策計画の原案をとりまとめた。温暖化ガスの排出削減目標を2035年度に13年度比60%減、40年度に73%減。40年度に家庭で7～8割、産業部門で6割程度のCO2排出削減を目指す。政府は地球温暖化対策推進本部やパブリックコメントを踏まえ温暖化対策計画を閣議決定する。

◆蛍光灯、28年1月までに製造禁止 水銀規制改正を閣議決定

・政府は蛍光灯の製造や輸出入を2028年1月までに禁止する水銀規制の政令改正を閣議決定。蛍光灯には微量の水銀が含まれ、水銀を包括的に規制する「水銀に関する水俣条約」の締約国会議で23年までに合意した内容を踏まえた措置をとる。26年1月から順次施行。水銀が含まれるボタン型電池も26年1月から禁止対象。

◆PFASの検査と改善を義務化、水道事業者に 環境省案

・環境省は健康への悪影響が指摘される有機フッ素化合物のPFASについて自治体や水道事業者には検査や改善を義務付ける方針を決めた。環境省と国土交通省が行った水道水の検査で目標値を上回っていた事業者があったほか、検査実績がない事業者もあった。安全対策を徹底する。

《 注目商品 》

■パナソニックハウジングソリューションズ、「ビューティ・トワレMTシリーズ」

・貯湯式で操作がしやすいリモコンタイプの温水洗浄便座。温水タンクを確保しながら、本体高さ約11cmの薄型デザインでスタイリッシュなトイレ空間を演出。便座をすべて覆うフルカバーで、すき間や段差が少なく掃除が容易に。



■田島メタルワーク メールボックス・宅配ボックス用自立設置フレームユニット

・集合住宅向けのメールボックス・宅配ボックス用自立設置フレームユニット。壁付け固定できない場所への設置が可能で、外構部の有効スペースを活用して自由に配置できるのが特徴。雨天時の受け取りに配慮した屋根付き、ベース式「FU-1」と埋込式「FU-2」。



■阿部興業、木製防火ドア2商品 「ラグジュアリーホテル客室向け」「マンション玄関向」

・「ラグジュアリーホテル客室向け防火設備ドア」は、高級・上質な質感を表現、製造過程で発生する切り落とし材を扉と壁面に使用した環境に優しい商品。「マンション玄関向特定防火設備」は、木製ならではのフレキシブルな表面材を選定、藍染調の染色塗料を使用。

